2022年度宇都宮大学多文化公共圏フォーラム第22回

公開セミナー「語り継ぐ足尾Ⅱ」
～足尾にあった松木村のことを忘れないでほしい～

日時：２０２３年1月１２日（木）１３：００～１５：００
場所：宇都宮大学国際学部５号館B棟２階ラーニングコモンズ３（ハイブリッド）

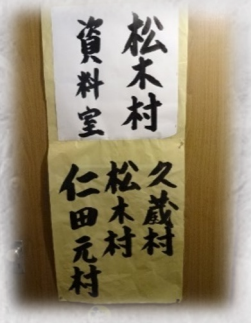
明治時代、足尾銅山は近代技術の投入により、銅採掘や製錬の規模を急速に拡大させました。銅山の発展や繁栄は、一方で深刻な環境破壊や鉱害被害をもたらしました。足尾町北部にあった松木村は、煙害が集中し大火に遭い、1902年に廃村となりました。今では、松木村の生活の様子や離散した村民の想いを知ることが困難になっています。本セミナーでは、松木村村民の子孫である星野茂氏が代々伝わる家財や逸話を紹介し、書物だけでは分からない松木村を語り継ぎます。私たちは歴史から何を学べるのか、将来に何を伝えていくべきなのか、ともに考えましょう。

【松木村の語り】
星野　茂
日光市在住。曾祖父までの先祖が松木村に住んでいた。

【コメンテーター】
赤上　剛
田中正造・足尾銅山鉱毒事件研究者
元渡良瀬川研究会顧問

【解説】
匂坂　宏枝
宇都宮大学国際学研究科博士後期課程在学、多文化公共圏センター研究員

【コメンテーター】
加藤　清次
元足尾高校教諭
現栃木県県立高校非常勤講師



星野茂氏宅に設けられている資料室

【司会】
髙橋　若菜
宇都宮大学国際学部教授、多文化公共圏センター長、福島原発震災に関する研究フォーラム共同世話役

【コメンテーター】
清水　奈名子
宇都宮大学国際学部教授、
福島原発震災に関する研究フォーラム共同世話役

会　場：宇都宮大学国際学部５号館B棟２階ラーニングコモンズ３
ZOOMミーティングルーム
参加費：無料
ZOOM参加申込：右のQRコードもしくは以下のアドレスよりお申込み下さい。
（申込時に氏名・メールアドレスをご入力いただくとZOOMのURLをご案内します。）
https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZMoc-GurjksH9dEnXkJjuSfdqt4s8OkLq9h

企画運営：宇都宮大学国際学部環境と国際協力（髙橋若菜）研究室・
福島原発震災に関する研究フォーラム共同世話役
共　　催：宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター
問い合せ：〒321-8505 宇都宮市峰町350　宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター
メール　takahashioffice.uu@gmail.com（髙橋研究室）
電話番号 028-649-5196　（平日10-16時）